参考様式４号

麻　薬　年　間　報　告　書

麻薬年間報告書の提出義務者の麻薬免許証の記載内容を確認の上、記載してください。
※提出義務者は麻薬管理者か、施設に麻薬施用者が一名だけで麻薬管理者がいない場合には施用者となります。

自　　年１０月　１　日
至　　年　９　月３０日

自：昨年度の１０月１日
至：報告年度の９月３０日
となるように記載

免許番号：第　　号　　免許の種類：麻薬　　者

業務所所在地：奈良県

名　　称：

氏　　名：

奈良県知事　殿

令和　　年　　月　　日提出

品　　名	期初在庫		受　　入		払　　出		期末在庫		備　　考
	単位	数　量	単位	数　量	単位	数　量	単位	数　量	
(例) ▲▲▲錠２ｍｇ	錠	２０	錠	０	錠	０	錠	１９	１錠　事故届提出
(例) ▲▲▲錠５ｍｇ	錠	６０	錠	１００（２５）	錠	１５０	錠	１０	５０錠　麻薬廃棄届にて廃棄 ２５錠　再使用
(例) ●●●注射液１ｍｇ／１mL	A	１０	A	１０	A	１５	A	５	１０A　自主回収による逆譲渡

＜記載説明＞をご確認の上、記載してください。
※期初在庫・受入・払出等が一切ない場合は、「該当なし」を品名欄に記載してください。

＜記載説明＞

本届は、麻薬及び向精神薬取締法第４８条の規定により麻薬管理者（麻薬管理者のいない施設においては麻薬施用者）が、毎年１１月３０日までに提出する必要があります。

☆　品　　名　　欄 ‥‥‥ 同じ品名のものでも剤型及び含有量（規格）が異なれば別品目として記載して下さい。

☆　単　　位　　欄 ‥‥‥ Ａ（注射剤）、Ｔ（錠剤）、ｇ（粉末）、個（坐剤）、mL（液剤）、包（内服液等）、枚（貼付剤）の別を記入して下さい。

☆　期初在庫数量欄 ‥‥‥ 前年１０月１日に所有した数量（前年提出の期末在庫数）を記入して下さい。

☆　受 入 数 量 欄 ‥‥‥ 前年１０月１日から本年９月３０日の間に麻薬卸売業者から購入した数量を記入して下さい。
外来又は入院患者等から返納された又は譲り受けた麻薬の数量は（　）で別掲して下さい。

☆　払 出 数 量 欄 ‥‥‥ 前年１０月１日から本年９月３０日の間に、施用又は施用のため交付した数量、麻薬廃棄届を提出し廃棄した数量、
自主回収による逆譲渡を行った数量を記入して下さい。

☆　期末在庫数量欄 ‥‥‥ 本年９月３０日現在の在庫数量を記入して下さい。

☆　備　　考　　欄 ‥‥‥ 入院患者から譲り受け再使用した数量、事故にあった数量、麻薬廃棄届を提出し廃棄した数量、
自主回収による逆譲渡を行った数量を記入して下さい。

※　１年間使用又は所有しなかった場合でもその旨報告して下さい。

※　記載の方法で疑義のあるときは、奈良県福祉保険部医療政策局薬務・衛生課　薬業推進係まで問い合わせて下さい。
ＴＥＬ　０７４２－２７－８６６４